

四月読みとりおけいこ④（中）

名前（

日本の鳥の多くは春にさえずります。「さえずり」というのは「地鳴き」とはちがいます。

「地鳴き」はおたがいのよびあいや、おどろき、けいかいの声ですが、「さえずり」は英語でいうとソング、つまり、歌のうたのようなものなのです。「地鳴き」が年中聞かれるのに対し、「さえずり」は主に春から夏にかけてしか聞かれませんか。というのも、「さえずり」は子育てにおおいにかんけいするからです。

実はさえずっているのはオスの鳥です。なぜオスがさえずるかという二つの理由が考えられます。

一つはメスに自分の存在を知らせ、自分のなわばりの中によびよせて愛の巣を作り、ひなを育てるため。

もう一つは他のオスに対して、自分のなわばりをしらせ、なわばりの中にはいらないうにふせぐことです。

この二つをうまく行うためには、遠くまでその声が届いた方がいいわけで、なぜ高い木のてっぺんやアンテナの上でさえずるかという、低い所よりも声が遠くまでとどきやすいからなのです。

しかし、高い所でさえずるわがすごいのがヒバリです。ヒバリの声を専門にしらべた人によれば、ヒバリは二・四秒の間に十五しゅるいの音を出しているそうです。人間にとってはただピーピーいっているだけのようですが、ヒバリは人間が思いもしないような会話を短い時間でしているのかもしれない。

春の野原にハイキングにでも行ったら上を見上げてみてください。ヒバリに会えるかもしれませんよ。（京都市の郊外にはけっこういます。）音どくサイン↓

① 何の話ですか？

（ ） ハイキング （ ） わたり鳥について

（ ） さえずり （ ） なわばり

② さえずりは何におおいに関係があるのですか？

③ おつと、タカがやってきた、というときの鳴き方はどちらの鳴き方ですか？

（ ） さえずり （ ） 地鳴き

④ さえずるのはオスですか、メスですか？

⑤ さえずりの理由を二つに分けて書きましょう。

（ ） （ ）

⑥ 高い所でさえずるといいわけは何ですか？

⑦ なぜヒバリは漢字でかくと雲雀なのか、考えて書きましょう。

⑧ あっている文に○をつけましょう。

（ ） オスがさえずるのは卵をうむからだ。

（ ） ヒバリのさえずりは実は奥深い。

（ ） 冬には地鳴きは聞くことができない。

（ ） 京都にはヒバリはいない。

⑨ 上の文の感想を五行でまとめましょう。

できばえは？

